



・牛糞、オガクズ、もみから



岳温泉の環境リサイクル

岳温泉の15軒の旅館からでる食品残さは、一日平均約500kg。その中から、ビニールや紙、たばこの吸い殻などの不純物をひとつひとつ丁寧に手作業で取り除き、有機肥料の材料として、園分農場に運搬されます(一部は養豚用の飼料として利用されています)。生ゴミは、農場で牛糞尿と混ぜられ、約1ヶ月程度70℃くらいの高温で発酵。その後2~3ヶ月熟成させ、動植物に安全で臭いの少ない熟成有機肥料になります。

こうして完成した有機肥料は、旅館組合に買い取られ、地元のJAみちのく安達二本松有機農業研究会のメンバーに提供され、畑や田んぼに使用されています。無農薬有機野菜は管理が大切。安全で健康な野菜を届けるために、生産者は細心の注意を払い大切に育てます。こうして出来上がった無農薬野菜は旬の素材として岳温泉の旅館に出荷され、料理としてお膳に並ぶという「リサイクルの輪」になっています。

【有機肥料】
◆3ヶ月以上かけ有機肥料に熟成

菜クル ↓

丸い、は、野菜のリサイクルをすすめるための活動です。

【生産者】
◆有機肥料を生産者に届けます



・微生物による70℃以上の発酵熱で分解を促進



・コクブ式コンポストシステムで攪拌・発酵



・熟成、品質向上

- 平成12年5月 ●有機野菜の取引始まる。
- 9月 ●園分農場「一般廃棄物処理業」の資格取得。
(岳温泉旅館協同組合事業)
・有機野菜の試食会。
・有機野菜料理コンテスト
・新規就農研究会。
- 平成13年1月 ●園分農場・岳温泉旅館協同組合が食品残さ取引に関する「覚書」を交わす。
●小学校へ堆肥の寄付(岳温泉旅館組合・園分農場・アベ商会)。
- 4月 ●有機農業研究会が「有機JAS認証」を福島県内初で取得。
- 5~11月 ●「湯神様の朝市」始まる(5月~11月)。
- 8月 ●リサイクルの関係者の懇談会開催。
- 11月 ●有機農業研究会が収穫祭を開催。
- 12月 ●リサイクルの関係者の懇談会開催。



有機野菜の朝市

さまざまな活動内容

循環型環境リサイクル活動の啓蒙や、地域のリサイクル意識の高揚を目的に、様々な取り組みをしております。

食品環境リサイクルコンクール

2002コンクール受賞者

絵画の部



小学校高学年最優秀賞 二本松市立二本松南小学校5年 相原 遼大

小学校高学年優秀賞
二本松市立安達太良小学校
5年 加藤 圭南

小学校低学年優秀賞
二本松市立安達太良小学校
1年 高橋 有文

小学校低学年優秀賞
二本松市立二本松北小学校
1年 斎藤 快

小学校高学年優秀賞
二本松市立安達太良小学校
5年 二瓶 翔二郎

小学校高学年優秀賞
二本松市立太平小学校
4年 渡邊 知貴

キャッチフレーズの部

- 小学校低学年最優秀賞
大玉村立玉井小学校 3年 小沼 西華「リサイクル 地球のために がんばろう」
- 小学校低学年優秀賞
大玉村立玉井小学校 3年 押山 裕「すてないで 土にかえって がんばろう」
- 小学校低学年優秀賞
大玉村立玉井小学校 3年 押山 學大「リサイクル 一人一人の 心がけ」
- 小学校高学年優秀賞
東和町立北戸沢小学校 4年 高橋 直紀「食へのこしも ひりょうにすれば やくにたつ」
- 中学校最優秀賞
二本松市立二本松第三中学校 1年 宮川 莉鈴
「めぐる輪で みんながつながる リサイクル-地球にやさしい循環系へ-
- 中学校優秀賞
二本松市立二本松第三中学校 1年 菊地 真美「捨てないで あなたの次でまた生きる」
- 中学校優秀賞
二本松市立二本松第三中学校 1年 安妻 由美「生ごみも 形かえれば 立派な資源」

2003コンクール受賞者

絵画の部



小学校高学年最優秀賞 二本松市立安達太良小学校6年 加藤 圭南

小学校高学年優秀賞
白沢村立新野小学校
4年 大田 千穂

小学校高学年優秀賞
白沢村立新野小学校
4年 吉田 素美

小学校高学年優秀賞
白沢村立新野小学校
4年 佐久間 清貴

小学校高学年優秀賞
白沢村立新野小学校
4年 岸形 鈴枝

小学校高学年優秀賞
白沢村立新野小学校
4年 渡藤 一史

小学校高学年優秀賞
二本松市立安達太良小学校
5年 二瓶 翔

中学校優秀賞
本宮町立本宮第二中学校
1年 中川 彩彰

中学校優秀賞
本宮町立本宮第二中学校
2年 渡辺 敬典

キャッチフレーズの部

- 小学校低学年最優秀賞
二本松市立安達太良小学校 1年 瀧 拓也「リサイクル たれでもできる みんなもえがお」
- 小学校高学年優秀賞
二本松市立安達太良小学校 6年 折西 学「リサイクル 地球の命を 守ろうよ」
- 二本松市立安達太良小学校 6年 根本 花梨「ゴミ減量 地球の笑顔 満たんに」
- 二本松市立安達太良小学校 5年 渡藤 愛「リサイクル ちえを使って 最後まで」
- 小学校高学年優秀賞
二本松市立安達太良小学校 6年 花田 拓也「がんばろう そんな気持ちで リサイクル」
- 二本松市立安達太良小学校 5年 松本 亮治「すてないで すてるまでに リサイクル」
- 二本松市立安達太良小学校 5年 高野 詩織「生ごみも 土にまければ 栄養源」
- 二本松市立安達太良小学校 5年 池引 満一郎「生ゴミを 肥料にすれば リサイクル」

※表記の学年はコンクール当時のものです

岳温泉食品循環リサイクルシステム構築の経緯

- 平成14年1月 ●リサイクルの関係者の懇談会開催。
●「あだたら環境農業研究会」設立を決定。
- 4月 ●「あだたら環境農業研究会」設立(地域づくりサポート事業)。
●安達郡内の小・中学校へ堆肥の寄付(あだたら環境農業研究会)。
- 5~11月 ●「有機野菜の朝市」始まる(5月~11月)。
- 7月~9月 ●食品リサイクルコンクールの開催。
●調理師・農家懇談会の開催(年2回)。
●フロント会場研修会(年2回)。
- 11月 ●有機農業研究会が収穫祭を開催。
- 平成15年4月 ●安達郡内の小・中学校へ堆肥の寄付(あだたら環境農業研究会)。
- 5~11月 ●「有機野菜の朝市」始まる。朝市の販売を開催期間中、岳温泉旅館協同組合で手伝うことになった。
- 6月・8月 ●調理師・農家懇談会の開催(年2回)



「おさらば有機リサイクル」を使ったそば畑



有機野菜朝市食会にて



現場研修会

イベント



冬の森で熱くなろう!
炭の窯出し体験とピザづくり、あだたら酵母牛バーベキューや有機野菜の鍋などを楽しみました。



ニコニコ共和国 開国式典でのイベント

ニコニコ共和国開国式では、あだたら酵母牛の巨大串焼きや、きゅうり・トマトなどの有機野菜を氷を入れた冷たい水からつかみ取りするなどのイベントを行いました。

日本有機農業研究会 全国大会

日本有機農業研究会の全国大会が、当地岳温泉で開催されました。新鮮な有機野菜を見ていただき、料理への工夫などをご披露しました。



研修会



フロント会場研修

旅館のフロント会で、有機野菜畑や堆肥づくりの現場を見学。生産者との「顔の見える関係づくり」のため、また、宿泊客に出す野菜を、自分たちの目で確かめるための研修会です。



地産地消研修会

山形県まほろばの里高島町で、旅館の料理を勉強したり、ご当地の漬物の研究など、試食や現地交流を行いました。

あだたら野菜 美味しいカレンダー

下記以外にも多数生産しております。

品名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	品種
ほうれんそう	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	晩抽ハルク・朝露
ニンジン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	若宮二号・耐病秘太り系 ラッキー
大根	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	男爵・きたあかり・アンデス
タマネギ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	つばさ
じゃがいも	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	くろへえ
キュウリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	エース
ナス	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	錦芳香
ピーマン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
カボチャ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
ツルムラサキ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

1年通し作物(穀物・加工品)

コシヒカリ・もち米・古代米・キビ・大豆・雑穀・乾めん・菜種油・大豆油・玄米せんべい・味噌

当社の亀井君と農林水産大臣様



■あだたら環境農業研究会 年間事業
・年4回の定例会
・食品環境リサイクルに関する話し合い
・安達郡内、小・中学校(45校)・菊栄会への堆肥寄付
・有機野菜直売所のサポート
・見学者受け入れのサポート
・調理師と農家懇談会のサポート
・各種研修会のサポート
・食品環境リサイクルに関するイベントの開催
・その他、食品環境リサイクルに関すること

- 平成15年8月 ●フロント会場研修会(年1回)
- 10月 ●有機野菜の試食会開催
- 10月～翌年1月 ●食品リサイクルコンクールの開催
- 平成16年1月 ●炭焼き体験 ●岳温泉旅館協同組合から有機野菜の1年間の注文書が出た。
- 4月 ●安達郡内の小・中学校へ堆肥の寄付(あだたら環境農業研究会)野菜クルサポーター立ち上げ
- 5～11月 ●「有機野菜直売所」始まる。朝市の販売を開催期間中、岳温泉旅館協同組合で手伝っている。
- 6月 ●調理師・農家懇談会の開催
- 6月～10月 ●フロント会場研修会
- 9月 ●まほろばの里 高島 研修会
- 11月 ●有機農業研究会が収穫祭を開催
- 12月 ★岳温泉循環型環境リサイクル協定調印式
●炭焼き体験

主なパブリシティ

循環型環境リサイクル活動は、全国的にもパイオニアとしての評価も高く、本場に様々な媒体に数多く取材を受けております。

- 平成12年 「地上」11月号(特集6ページ)
- 平成12年 「月刊ホテル旅館」11月号(特集3ページ)
- 平成13年 月刊みんかつ まちづくりネットワーク(特集2ページ)
- 平成15年 NHK「地球大好き」2/7全国放映

- 平成10年 5月10日 福島民報
- 平成10年 6月12日 中央新報
- 平成10年 8月15日 中小企業家しんぶん
- 平成11年 1月1日 中央新報
- 平成11年 3月18日 福島民報
- 平成12年 2月13日 福島民報
- 平成12年 3月22日 産経新聞 (画像)
- 平成13年 5月19日 河北新報
- 平成13年 11月11日 福島民友
- 平成14年 1月27日 福島民報
- 平成14年 3月5日 福島民友 (画像)
- 平成14年 3月25日 福島民報
- 平成14年 4月10日 福島民友
- 平成14年 5月4日 福島民友
- 平成14年 5月9日 福島民友 (画像)
- 平成14年 5月13日 産経新聞
- 平成14年 10月4日 中央新報
- 平成14年 10月18日 福島民友
- 平成14年 10月18日 福島民報 (画像)
- 平成15年 2月27日 中央新報
- 平成15年 3月18日 福島民友 (画像)
- 平成15年 5月5日 福島民報
- 平成15年 5月21日 福島民報
- 平成15年 7月7日 福島民報 (画像)
- 平成15年 9月3日 福島民友
- 平成16年 1月21日 福島民友
- 平成16年 2月27日 福島民友
- 平成16年 5月11日 福島民友
- 平成16年 12月7日 福島民報 (画像)



平成12年 3月22日 産経新聞



平成14年 3月5日 福島民友



平成14年 5月9日 福島民友



平成14年 10月18日 福島民報



平成15年 3月18日 福島民友



平成15年 7月7日 福島民報



平成16年 12月7日 福島民報

その他、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌多数の取材を受けました。